

すいほう



MIMA

令和4年 冬号

病院理念

医療は患者様のために。

地域社会へ貢献できる医療人の育成を計り、医療と福祉の向上に努めます。

◆ 外来医師紹介



羽星辰哉 医師

この度、2021年11月より勤務させて頂くことになりました 羽星 辰哉（はぼし たつや）です。

徳島大学病院から毎週月曜日赴任し、脳神経外科外来を担当しています。出身地は大阪で大学生の頃から徳島で暮らし、今では四国での生活も長くなってきています。淡路には学生の頃よりよく遊びにきた思い出が多くあり、淡路の花火大会も何度か来た事があります。

まだまだ若輩者ではありますが、淡路の皆さんに少しでも貢献できるよう尽力していきますので、些細なことでも不安な事があれば気軽に聞いて頂ければ幸いです。

私自身は特に脳梗塞などの脳血管障害を専門に診ています。脳卒中は発症から時間が早いと治療の選択肢も増え、症状が劇的に良くなる可能性もあります。なので考え込んで様子を見るのではなく、まずは病院に連絡するようにして下さい。これからも何卒よろしくお願い致します。

◆ 特定看護師について

看護師の業務内容はご存じでしょうか？

すべての医療職の業務範囲は法律により決められており、例えば看護師の業務内容は「療養上の世話又は診療の補助」と定められています。これに対して医師の業務は、絶対に医師しか実施できない行為と、看護師も診療の補助として実施できる行為に分類されています。従来は両者の境界が厳密には規定されていませんでしたが、ここを明確にした方が患者様、医療者側双方にメリットがあることがわかりました。そこで、診療補助として認められる医療行為のうち、高レベルな行為を明確に区別し、呼吸器、栄養、循環器等々にかかわる38の行為を「特定行為」として位置づけました。そして、これを実践するための必要な高度知識と技術を指定機関で学び認定を受けた看護師の事を一般的に『特定看護師』と呼ぶこととなりました。

今、なぜ特定看護師が必要なのか？

高齢社会を迎え、医療資源の限界がある中、国は今後の入院医療のあり方の見直しと在宅医療の推進を目指しております。そこに加えて病床数の削減や医師や看護師不足も懸念されています。こうした中、チーム医療の展開が必要とされ、特に看護師の「特定行為」を含めた役割拡大が必要な時代となりました。特定行為は医師があらかじめ作成する「手順書」という包括的指示のもと特定看護師が実践するもので、入院でも在宅でも、医師の到着を待たず、患者の症状にあわせて必要な適切な処置ができる実践能力の高い特定看護師が増えると、症状が悪化せず、患者にとっても医療者にとってもメリットが大きいのです。また医療職側から見れば医師の業務軽減となり、看護師のモチベーションの向上にもつながります。

特定行為には呼吸器、栄養、循環器等にかかわる38の行為に分けられていますが、当院では、主に褥瘡（とこずれ）に対する研修を修了、認定を受けた特定看護師が医師の手順書のもと、週1回褥瘡回診を行い、早期発見・早期治療に向けて取り組んでおります。今後は糖尿病の患者様に対するインスリン量の調整などにも、医師とともに患者様のために積極的に取り組んでいく所存です。



◆ ウイルス対策実施しました

この度、当施設において抗ウイルス・抗菌対策コーティングを実施しました。光触媒技術を利用し、患者様や職員の手の触れるあらゆる箇所へ微細なミストを吹き付けることにより、コーティング面に付着したウイルス・病原菌などを分解・除去するものです。

主成分の酸化チタンは人体に無害な素材で、食品加工工場などでもコーティングされています。現在当院では可能な限りの感染防止の取り組みを行なっております。今後とも、コロナ禍において患者様に安心してご利用頂けるよう、努力してまいります。



◆ ぐらしの医療【Vol.1 薬剤部】

☞薬を飲むとき心がけてほしいこと

ご自宅に薬はあまっていませんか？今飲んでいる薬やこれから処方される薬で残っている薬があれば医師に残っている数をお伝えください。実はその分は日数を減らして処方してもらえますので、痛み止めや便秘薬など自己調整するべき薬などたくさん残らないようにしましょう。また、毎日飲む薬があまってくる場合は正確に1週間分、1回分ずつ分けていれる箱などを使って飲み忘れ防止しましょう。これは飲みすぎ防止にもなります。（飲みすぎは毒となることもあります）また、多い薬は一袋に一回分ずつ分封してもらうこともできます。次に薬は飲んだことが後でも確認できる方法を考えてみましょう。当院では入院中、持参薬は服用してもらい、退院時にはほぼ残薬はなくなっています。

ところで薬には体調が良くなっても飲み続ける薬と体調が良くなったらやめる薬があります。体調が良くなったら医師に伝えましょう。例えば痛みがなくなったらやめていくなど、ときどき中止してよいかたずねてみましょう。徐々にやめていくなど注意する必要がありますが、症状に応じて必要最小限の薬の量にするよう心がけましょう。（薬に副作用はつきものですから）睡眠薬やアレルギー薬などもやめていくことができる薬です。（個人差はあります）薬の有効性を生かしつつ副作用は回避したいものです。今回の件に限らず薬に関することは多少にかかわらず医師、薬剤師に気軽にご相談下さい。



一般外来診療のご案内

	科目	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
午前	内科	豊嶋	豊嶋	内科 担当医	内科 担当医	豊嶋	美摩
	総合診療	院長	院長	美馬	杉浦	院長	院長
	整形外科		和田				徳大医師
				外科 神原	内科(循環器) 担当医		脳神経外科 高木 第4週(予約制)
午後	内科	豊嶋	美摩	内科 担当医	轟	和田哲	美摩
	総合診療	院長		院長		院長	院長
	整形外科		和田	杉浦			徳大医師
		脳神経外科 羽星				整形(スポーツ) 山口 第1・第3週	

備考	月曜日：羽星（脳神経外科）	10時～17時まで	
	火曜日：和田（整形外科）	10時～17時まで	※完全予約制
	内科（循環器）		※完全予約制
	木曜日：杉浦（整形外科）	10時～18時まで	
	金曜日：山口（整形外科(スポーツ)）	14時～17時まで	※第1・第3金曜日
土曜日：高木（脳神経外科）	10時～12時まで	※第4土曜日 完全予約制	

診療時間 9:00～12:00 14:00～18:00

受付時間 午前は12:00まで、午後は17:30まで

休診日：日、祝日

※ワクチン接種、出張・学会などにより、変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

関連施設のご案内

居宅介護支援事業所	ふれあい	兵庫県南あわじ市広田広田127	0799-45-0303
認知症高齢者グループホーム	ふれあい		
認知症高齢者グループホーム	フローラ	兵庫県洲本市鮎屋字久シ原636	0799-25-3800
知的障害者グループホーム	レインボー		0799-25-3777
生活介護	フローラすもと		0799-25-5444
生活介護	フローラなんたん	兵庫県南あわじ市賀集福井2051-7	0799-50-2544
身体障害者養護施設・生活介護	フローラほくたん	兵庫県淡路市野島貴船246-1	0799-82-3251
高齢者福祉関連施設	フローラせいだん	兵庫県南あわじ市津井1804-2	0799-20-9015
特別養護老人ホーム	フローラせいだん		
認知症対応型グループホーム	フローラせいだん		
認知症対応型デイサービス	フローラせいだん		

ACCESS MAP

医療法人社団 翠鳳会 翠鳳第一病院

〒656-0122 兵庫県南あわじ市広田広田134-1

TEL 0799-45-0099 FAX 0799-45-1922

http://www.mima-gr.jp/



編集後記 ～翠の小路～

今回から連載開始となりました小コラム『くらしの医療』。当院より地域の皆様に『わかりやすく、ためになる』をテーマに当院の専門性を生かした読みものを発信してまいります。今回は薬に関するのですが、さらにバラエティーに富んだ内容にしてまいりますので、ご期待ください。